

第三号議案 平成 29 年度事業計画（案）

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

一般募集の主な現地活動・行事、講座等は、このところ毎年 35 回前後ですが、新年度の目標としては、それぞれ参加人員を増やしたいと思います。それには他団体との共催やコラボで積極的拡張指向を。さらに自然学ツアー企画や講師派遣、講演会なども適時検討し、活性化への弾みを図りたい所存です。会員皆様の奮起を期待します。以下、内容と成果はそれぞれの担当理事より報告致します。

1. 通常総会・記念講演

開催年月日： 平成 29 年 2 月 25 日(土)
開催場所： 内海 2 階教室（東京都千代田区三崎町 3-6-15）
記念講演： 竹村公太郎氏 「日本文明と地形ー富士山のトリックー」

2. 活動部会

- ・ インタープリター活動（奥志賀） 担当者：杉山顕一・長谷川博文
- ・ インタープリター活動（首都圏） 担当理事：石井誠治・中村華子
- ※丸の内エコツェリアでセミナー開催が可能だが、今後の活動は要検討
- ・ 富士山森林復元活動（自然再生活動部会） 担当理事：中村華子
- ・ 御宿里山保全活動（自然再生活動部会） 担当理事：中村華子
- ・ 高山帯長期植生モニタリング活動 担当理事：下野綾子
- ・ 北上・三陸活動 担当理事：中村華子
- ＞ 十三浜プロジェクト 日本工学院専門学校との協働活動
- ＞ 屋敷林の再生活動・海岸植物調査・保護事業 海べの森をつくろう会協働事業を中心に活動

3. 現地講座・室内講座

基礎講座となる「山の自然学講座 2017」全 10 回、フィールドや現場を見ながら自然を体験する・学ぶ現地講座、室内講座を開催します。各活動の中でも適宜現地講座を行います。

- ・ 山の自然学講座 2017 担当理事：大蔵喜福・室村 聡
室内講座 7 回と日帰り現地講座 3 回の全 10 回を春期と秋期に分けて実施
- ・ 現地講座（山の自然学講座）
 - 信州講座 担当理事：池田昌史・権藤司
 - 首都圏講座 担当理事：傍島夏生・秦和寿・門司和夫
 - 三陸講座 担当理事：中村華子 そのほか、随時開催
- ・ 室内講座（山の自然学講座）
- ・ 自然学ツアー／現地講座（旅行会社主催のツアーを企画もしくは講師派遣）
※他団体と共催の行事なども積極的に検討。適宜・随時検討します

4. 四季の行事と会員懇談会

会員の発議により適宜、計画・開催

5. 会報の発行

担当理事：池田昌史・権藤司・中村華子

- ・ 年会報 「山から始まる自然保護 第 16 号」の発行 2017 年 2 月刊行

6. その他の事業

- ・ 普及促進のための講習会の企画運営 担当理事：大蔵喜福
- ・ ライチョウ保護の絵はがきの作成・配布事業等をはじめとする普及啓蒙活動 担当理事：大森弘一郎
- ・ ホームページの運営 担当理事：下野綾子
- ・ メーリングリストの運営（会員連絡用メールとは別、参加申込み制） 担当理事：傍島夏生・中村華子

活動部会の事業内容と平成 29 (2017) 年の予定

志賀高原インタープリテーション活動

担当者：杉山 顕一・長谷川 博文

志賀高原を舞台に夕食後のミニトークや昼間のガイドを行います。多くの方に自然を知ってもらいたい。志賀高原の自然を体験し愉しんでもらいたい。一緒に活動する仲間を増やしたい、という目的で実施しています。ネイチャーウォーキング、木工クラフト体験、蝶の観察会などを行います。

募集) インタープリテーション経験者及び体験希望者を募ります。学んだ知識や新しい発見、

感動した事などを表現して下さい。テーマ・内容などはお任せします。共に楽しみましょう。

2017 年活動日程：8 月 1-15 日 人数) 1 日 2 名程度。日程・担当は相談の上決めます

対象) 奥志賀のペンション シャレークリスチャニアに宿泊のお客様ほか

内容) 昼：ガイドウォーク／夕：ミニトーク・プロジェクトあり

高山植生の長期モニタリング

担当理事：下野 綾子

木曾駒ヶ岳をはじめとする高山帯で植生の長期モニタリングを行っています。長期モニタリングとは、自然の定期健診です。できるだけ長く同じ方法で記録することで、自然の変化を知り、悪い兆候があれば早めにとらえることを目的としています。

2017 年日程：7 月 28-31 日 (木曾駒ヶ岳周辺の現地調査)

活動内容：調査プロットの温度計データの回収・植生調査と写真撮影を行います

自然再生活動部会

担当理事：中村 華子

森林は様々な形で私たちに恩恵を与えてくれる緑の社会資本だと考えています。森にも様々な形がありますが、それぞれを大切にする取り組みを行います。今年度も下記 3 地域を中心に活動します。三陸では地域振興にも役立つような活動を引き続き検討し、取り組みます。

(1) **富士山協定林 森林復元活動**：富士山の国有林で自然の森づくりを進めています。

「人工林荒廃地→天然林」へ戻していく取り組みです。受け入れ団体のさらなる拡大、新しい植林地の検討を行います。自然をより深く理解しながら活動するため、富士火山や天然林の観察会の実施、小動物(齧歯類)やトワダオオカの生息状況の調査を活動日程中に行います。

(2) **御宿協定林 里山保全活動**：森林の手入れなどを通じて里地・里山を保全していく取り組みです。現地は典型的な谷戸地形と伝統的な農法の水田が残る地域で希少種も多く見られます。20 年以上放置された造成地跡、斜面(人工林、二次林、自然林)、水田跡、湿地周辺の山林が主な対象地です。継続的な保全、再生活動のほか新しい課題として動物による影響の調査、トレイルの開拓などを通じた里山活性化活動を検討しています。

(3) **北上・三陸の活動**：地域の自然を掘り下げ、再生・保全に取り組みます。地域の自然とともに暮らす人々に寄与すること、自然の価値を高め、保全しながら活用することを目的とします。

・ 三陸現地講座の連続実施／共催

地域の魅力を掘り下げ、理解を進める講座を行います。地元の団体・地域の方との協働、共催を増やすことを目指します。旅行会社主催のツアーも企画できれば行います。

・ 石巻市十三浜「十三浜プロジェクト」 地産材を活用した建築による地域間交流と貢献・交流

日本工学院専門学校との協働で、周辺から伐採される木材を活用して地域のみなさんが必要としている建築を製作・現地へ設置・改良する活動です。お祭りなどのお手伝いを通じて伝統産業や文化の継承のお手伝いをする、地域間交流・世代間交流を進めることも目的です。

・ 自然再生活動／三陸

気仙沼の海への森をつくる活動への協力から発展させ、屋敷林の再生活動に取り組みます。海岸林再生および保護活動、地域性種苗の生産協力、地産品を活用した活性化などにも積極的に関わりながら継続します。希少種を中心とした、海岸植物の採集・保全・育成活動も継続して行います。

四季の行事と懇談会 / 信州散策会

担当者 吉川 正幸（ほか）

季節を感じ、会員相互の交流を深める行事として、四季の行事と懇談会などを実施します。

- (1) 1月14日 新年餅つき山行・景信山 担当者：秦 和寿
- (2) 4月1日 井の頭公園のお花見会 担当者：吉川正幸
- (3) 10月25日 高尾山で紅葉狩り 担当者：吉川正幸
- (4) その他 会員からの企画により適宜、企画・実施します

2017年 主要な活動・行事・講座等の日程順予定一覧（未定のものなど含みます）

実施日程 2017年	活動種別	実施内容（主な活動）	場所・会場	講師・案内・担当など	責任・担当者
1/14	四季・懇談	新年餅つき山行 景信山			秦 和寿
2/4	現地・首都圏講座	多摩川～桜ヶ丘公園の冬鳥観察（396回）	多摩市周辺	門司和夫・野鳥の会メンバー	
2/11-12	北上・三陸	十三浜プロジェクト／建築の現地設置打ち合わせ	石巻・十三浜周辺	日本工学院	中村華子
2/25	総会	総会と記念講演・山から始まる自然保護 2017（397回） 記念講演「日本文明と地形 - 富士山のトリック -」	貸教室・内海	竹村 公太郎	大蔵喜福
3/4～11/7	基礎連続	山の自然学講座2017・全10回（398回／室内7回＋現地3回）	室内：ici CLUB 神田など		室村 聡
3/4	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(1)「自然観察の視点」と「氷河時代について」	科学技術館	小泉 武栄	室村 聡
3/14	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(2)「大地の変動と日本列島の地質の形成」	ici CLUB 神田	目代 邦康	室村 聡
3/25	基礎連続	山の自然学講座2017・現地(1) あきる野「東京にカタクリのある不思議・河岸段丘」	あきる野・切欠	辻村 千尋	室村 聡
4/1-3	北上・三陸	十三浜プロジェクト／製作した建築の現地設置・調整作業（十三浜・気仙沼）	石巻・十三浜周辺	日本工学院	中村華子
4/4	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(3)「植物の生存と繁殖の戦略・したたかな植物たち」	ici CLUB 神田	多田 多恵子	室村 聡
4/1	四季・懇談	井の頭公園 お花見会			吉川正幸
4月	現地・首都圏講座	奥多摩・笹尾根の大伐採地で動物の痕跡を調べよう	奥多摩・数馬	秦和寿	秦和寿
4/18	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(4)「高山植物の生活史と近年の植生変化」	ici CLUB 神田	下野 綾子	室村 聡
4/22	基礎連続	山の自然学講座2017・現地(2) 高尾山「世界一登山者の多い山の不思議」	高尾山	石井 誠治	室村 聡
4月	富士山森林復元	協定林の整備・作業道の刈り払い等		自然再生活動部会	中村華子
5月	北上・三陸	自然再生活動・気仙沼 屋敷林の再生活動・蕎麦の種まき	気仙沼および周辺	自然再生活動部会	中村華子
5月／6月	現地講座	茅野市の里山・吉田山（市民の森）見学Ⅱと中央構造線の断層谷、露頭	茅野近辺		池田昌史
6/3-4	北上・三陸	三陸自然学講座・森と植物の観察会・4日は海への森をつくらう会と共催	気仙沼周辺	石井誠治	中村華子
6/10-11	富士山森林復元	マメザクラの種子採取／天然林の踏査と観察会		自然再生活動部会	中村華子
6月	現地講座	志賀高原で、インタープリター体験講座	志賀高原		大森弘一郎
7/28-31	モニタリング	調査プロットの温度計データの回収・植生の調査	木曽駒周辺		下野綾子
7月ごろ	北上・三陸	三陸現地講座・1日は海への森をつくらう会共催 地質・地形・化石の探索	室根・気仙沼	鎌田耕太郎	中村華子
8/1-15	インタープリター	志賀高原 クリスチャニア「夏休み自然教室」	志賀高原		杉山顕一・長谷川博文
8/4-6	北上・三陸	十三浜夏祭り・お手伝い＋現地作業 10-12日・日本工学院現地作業	石巻・十三浜周辺		中村華子
8/19-20	富士山森林復元	下刈りと枝払い・ツタきり		自然再生活動部会	中村華子
9/30-10/1	富士山森林復元	種子採取および樹木の観察会（1）	兼・現地講座	自然再生活動部会	中村華子
10/3	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(5)「雪氷と凍結土壌にまつわる諸現象」	ici CLUB 神田	森 淳子	室村 聡
10/7-9	北上・三陸	海への森をつくらう会植樹祭への協力・樹木の種子採取活動	気仙沼周辺	自然再生活動部会	中村華子
10/17	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(6)「日本の動植物相の起源」	ici CLUB 神田	池田 明彦	室村 聡
10/21-22	富士山森林復元	種子採取および樹木の観察会（2）「富士山南麓・フナ林と樹木観察」	兼・現地講座	東京農大・緑化学研究	中村華子
11/3	基礎連続	山の自然学講座2017現地(3) 紅葉の三頭山・東京都檜原郡民の森(三頭山のブナ)	三頭山・檜原	増澤 直	室村 聡
11/7	基礎連続	山の自然学講座2017・室内(7)「アウトドアから考える自然学」	ici CLUB 神田	大蔵 喜福	室村 聡
11月	御宿里山	山林の刈り払い、現地調査・作業道の整備 など		自然再生活動部会	中村華子
12/23	室内講座	会員の活動発表会	都内会場	会員諸氏	池田昌史

（第4号議案は次頁に掲載）

第五号議案 役員（理事および監事）の改選

現在の役員は、平成27年3月1日から就任し、平成29年2月をもって任期満了になりますので、次期役員のご承認をお願い致します。

役員 候補者（五十音順）

理事 池田 昌史(留任)、石井 誠治(留任)、大蔵 喜福(留任)、大森 弘一郎(留任)、
 権藤 司(留任)、下野 綾子(留任)、杉山顕一(新任)、傍島 夏生(留任)、中村 華子
 (留任)、秦 和寿(留任)、室村 聡(留任)、門司 和夫(留任)、吉川 正幸(留任)、以上13名
監事 池田 公明(留任)、肥後 松男(新任)、以上2名